

ひっぽく 逼迫物流圏央道に解

1都4県にまたがる首都圏中央連絡自動車道（圏央道）が、日本の流通を変えようとしています。2016年度中に主要区間が開通。混雑する都心を通らずに東名など6本の高速道路がつながります。沿線には最先端の物流センターが集積。通販は配達を早め、小売店は出店エリアを広げます。人手不足や宅配急増で物流が逼迫するなか、新たな大動脈で解決の道を探ります。

のどかな田園風景が広がる埼玉県白岡市。県央道の白岡菖蒲インターチェンジ（IC）近くでは景色が一変し、大型の物流センターが林立します。

日用品卸大手のPALTACも15年8月、115億円を投じて「RDC 関東」を稼働させました。5階建ての全フロアをぶち抜く自動倉庫は高さが23メートル。センター全体で日用雑貨や化粧品など約50万ケースを保管でき、スーパーなどに年間800億円分の商品出荷が可能です。

昨年10月に開通した桶川北本IC（埼玉県桶川市）－白岡菖蒲ICの恩恵は大きい。入間IC（同県入間市）近くの小売店への配送時間は、従来の75分から45分に縮まりました。

PALTACは関東エリアでほかに「RDC 横浜」（神奈川県座間市）、「RDC 東京」（千葉県浦安市）と計3つの大型物流センターを持ちます。従来は個別に効率を追い求めていましたが、圏央道がぐるとつながり広域連携できるようになりました。



都心避け高速6本つなぐ
〔年度内一部延長〕

日高運輸の運転手さんの近況報告

永田 宏司さん - 平成14年6月17日入社 -



2002年に入社してから大きな病気やケガ、そして事故等がなく来ました。今現在、ボルテックスでの日立便、成田便を1週間交代でやっています。これからもケガや事故等はもちろんです、体も気を使い病気にも気を付けて行きたいと思います。



社長より

皆さんにテストしているエニアグラムですが、永田君はタイプ5です。タイプ5の人は、物事をじっくりと考えデータを纏め慎重に行動します。全く永田君はタイプ5の性格ですね！

Jump Hidaka.co.

日高運輸株式会社

住所：高崎市日高町1049

TEL：027-362-1887

Mail：hidakaunyu.co.jp@

aw.wakwak.com

HP：http://hidakaunyu.com

2016年6月

No.178

トラックの構造がもたらす危険 ～視界特性・死角・内輪差をしっかりと自覚～

日々、トラック輸送に当たっているドライバーの皆さんは、トラックの構造に精通しており、その構造がもたらす危険については十分承知のことと思います。この危険性については、折に触れて紹介してきましたが、最新のトラックの関係した死者多数の重大事故発生現況を踏えて、標記のことについて紹介したいと思います。

記

■視界特性による異常接近

高い運転席から見下ろすトラック特有の運転視界は、大部分が路面で占められている。路面スペースが広く感じられ、まだ十分余裕があるつもりで車間距離をつめ、知らぬ間に前車に異常接近しがちである。また、猛烈な勢いで飛ぶように見える路面からの流れ刺激が乗用車よりも何倍も強くなる。流

体刺激を避けようと、無意識のうちに異常接近してしまうことになりがちである。異常接近を防ぐためには、高い運転席がもたらす視界特性を理解し、意識して車間距離を長めに保つ習慣を身につける必要がある。

■大型車の大きな死角
トラックの大型化に伴って、死角も大きくなる傾向にあり、特に箱型ボディの場合は、真後ろの部分が全く見え、バック時、ドライバーは目をつぶって運転しているのと同じこととなる。死角の危険を確認しないで運転すること、目隠し運転と同様の状態になる。

・サイドミラーの死角、特に二輪車、自転車がこの死角に入りやすい。右・左折時や車線変更時は意識的に積極的にこれら車の確認をする必要がある。

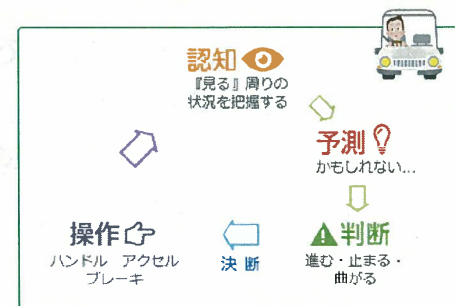
・後方の死角、バック時の事故が多発している。バックするときは、必ずバックカメラやセンサーを活用し、周囲を確認することが大切。

■内輪差による急折巻き込み
トラックが交差点を左折するとき、自車の左側方の二輪車や自転車、歩行者に接触して巻き込む事故が多発している。この事故は「内輪差」が一つの要因となっていると考えられる。大型車になるほど内輪差が大きくなるという。大型車のドライバーは左折する時、ハンドルを切るまで数回、左側の二輪車などの有無をしっかりと確認する必要がある。

運転中の危険予知の重要性
認知（見る）予測（…かもしれない）で事故を未然に防ごうとすることが危険予知の考え方です。

一口メモ

ドライバー一人ひとりが危険予測能力を高めるためには、交通事故発生状況を理解し、交通事故の実態に則した現実的な警戒心を持つことが重要であると言われています。そこで、トラックの関係した交通事故の特調点を「平成27年群馬の交通事故統計」でみると、発生499件、死者数12人、負傷者数656人となっています。死者数は、全死者数56人の17.6%を占めています。事故内容については、「追突事故」が非常に多く、次いで「出会い頭事故」となっています。また、原因別では、「安全不確認」「前方不注意」「動静不注意」が目立っています。



『群馬県トラック協会』 下草刈作業へ行ってきました！

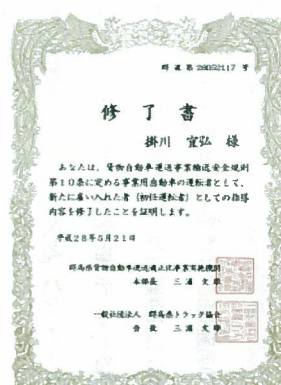


5月22日、前橋市嶺公園『群馬県トラック協会の森』での下草刈り、枝打ち森林整備に参加しました。当日は天気が良くて、作業もスムーズに捗りました。

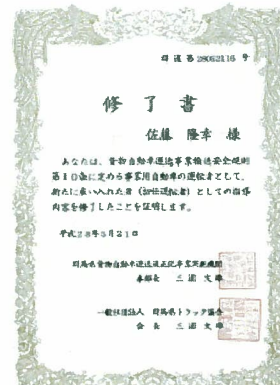
これからどんどん草木が伸びる季節ですね！

初任運転者講習 無事終わりました。

掛川 宜弘 さん



佐藤 隆幸 さん



【感想】

今回このような講習が受けられて良かったと思います。今まで自分の知らないトラックの特性や法律があるのだと思いました。日常の点検などこれほど重要な事だとは思っていませんでした。講義もとても丁寧で分かりやすく色々な事を知る事ができました。

【感想】

この講義・講習に対して、事故にならない様に注意する例を沢山説明してくれました。気をつける部分も沢山説明してくれました。勉強になりました。

編集後記

6月1日より、衣替えの季節を迎えました。私は暑がりなので4月頃から半袖を着ていますが、事務員の宮原さんは毎年きちっと、衣替えの時期を迎えます。宮原さんは新年度(4/1)を迎える時も、きちんと全て新年度バージョンに変えます。「ご両親の躰」が、きちんと出来ていたのだろうといつも思いますし、何かお願いしても全て「ハイ!!」と応えます。「子は親の背中を見て育つ」、全くその通りですネ。

編集長 黒澤美恵子

準中型免許来年3月スタート

～運転経験年数問わず取得可能に～

警視庁では現在、昨年6月17日に公布された道路交通法の一部を改正する法律に関して、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」等について検討を行っており、5月13日から政令案等に対するパブリックコメントの募集を開始しました。

改正道路法により創設される「準中型免許」では、車両総重量3.5t以上7.5t未満、最大積載量が2t以上4.5t未満の「準中型自動車」について、18歳から普通免許の経験年数を問わずに運転することが可能となります(表)。

また、準中型免許の取得に必要な学科・技能教習の時限基準も定めており、1時限50分として、学科では27時限、技能では基本操作、基本・応用走行など41時限の合計68時限となります。

なお、準中型免許は基礎的免許として位置付けられ、普通免許の先行取得を必要としません。

(表) 免許区分

自動車の種類	車両総重量	最大積載量	第一種免許の種類	受験資格
大型自動車	11ト以上	6.5ト以上	大型自動車免許	・21歳以上 ・普通免許保有等通算3年以上
中型自動車	11ト未満 7.5ト以上	6.5ト未満 4.5ト以上	中型自動車免許	・20歳以上 ・普通免許保有等通算2年以上
準中型自動車	7.5ト未満 3.5ト以上	4.5ト未満 2ト以上	準中型自動車免許	・18歳以上
普通自動車	3.5ト未満	2ト未満	普通自動車免許	・18歳以上

新たな免許区分と取得年齢

	3.5ト	5ト	7.5ト	11ト
現在	普通(18歳)	中型(20歳) 普免取得後2年以上		大型(21歳) 普免取得後3年以上
改正案	普通(18歳)	準中型(18歳) 普免取得後 年数不問	中型(20歳) 普免取得後 2年以上	大型(21歳) 普免取得後 3年以上